金剛ふるさとバス利用促進検討分科会の報告について

令和7年度 第2回 広域協議会 資料6

1 令和7年度 第1回 金剛ふるさとバス利用促進検討分科会

1. 日時及び場所

日時:令和7年5月15日(木)午前10時~

場所:TOPIC(きらめき創造館)

富田林市常盤町16-11

2. 主な議題 前回の分科会で出た利用促進策について



- 3. 会議概要
- ・今年11月頃のミステリーツアー実施に向けて、阪南大学と共同して企画していく。
- ・分科会委員で視察予定の枚方市スタンプラリーイベントは、今年10月に開催予定。
- ・次回以降の分科会で、枚方市のスタンプラリーイベントなどの地域主体の公共交通に精通している愛媛大学の松村暢彦教授をお招きして、パネルディスカッションなどを行うことになった。

- ・前回の分科会での発言を受けて、地域外から転入してきた地域のことを詳しく知らない方向け に、実際の地図に路線を落とし込んだ路線図を新たに作成し、4市町村の転入者に配布している。
- ・地域の子どもによる車内アナウンスの導入について議論し、金剛ふるさとバスの利用促進に結び付けられるようなアナウンス内容について、費用面も考慮しながら検討していくことになった。
- ・バス車内での4市町村の魅力発信ポスター掲示について、広告収入などの課題もあることから、 引き続き運行事業者と協議していく。
- ・SNSを有効に利用して利用促進を進めていくため、箕面市などで実施している特派員制度を研究する。
- ・金剛ふるさとバス専用ウェブサイトについて、次回の分科会で3案程度のイメージを事務局から提示し、絞り込みを行う。